

取扱注意

# 京都府肝炎情報ガイド (素案)

京都府

## 目次

はじめに	1
1 肝臓の働き	3
2 肝臓の病気について	4
3 ウイルス性肝炎について	5
4 肝炎専門医療機関等について	12
5 医療費助成制度について	13
6 肝炎ウイルス検査について	15

〇血液検査項目及び基準値等一覧	17
〇京都府肝炎専門医療機関一覧	18
〇お問合せ・ご相談窓口	23
〇検査記録チェック表(参考例)	26

### 《参考》



## 1 肝臓の働き

肝臓は、体内で最も大きい臓器であり生命活動を維持するための様々な働きをしています。  
主な働きとして次のようなものがあります。

### ①栄養分の代謝・貯蔵

胃や腸で分解された栄養素は、血流に乗り、肝臓に入ります。食べ物からとった糖・たんぱく質・脂肪を体内で使える形に変えて貯蔵し、必要なときにエネルギーのもととして供給します。

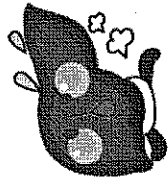
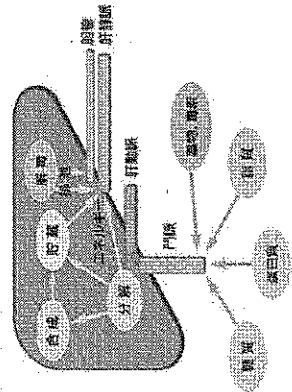
### ②有害物質の無毒化

アルコールや薬、老廃物などの体に有害な物質を、体に影響をおよぼさないように無毒化します。

### ③体に必要な物質の産生

老廃物を流したり、脂肪の消化吸収を助ける消化液でもある「胆汁」を生成・分泌します。その他にも、生命維持に必要な様々な物質が、肝臓において作られます。

肝臓の構造と機能



## 2 肝臓の病気について

独立行政法人国立国際医療研究センター肝臓情報センターから許可を得て内容を一部転載

肝炎とは、肝臓の細胞に炎症が起こり、肝細胞が壊される病態です。原因には、ウイルス、アルコール、薬物などがありますが、日本においては、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染による肝炎がその多くを占めています。

### 急性肝炎

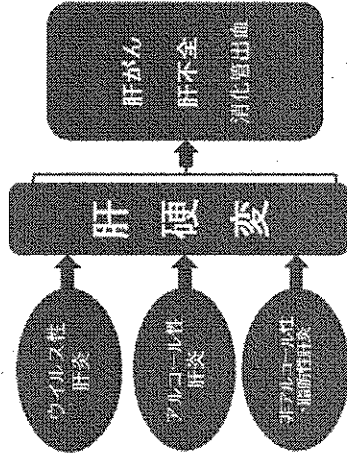
肝炎ウイルスやアルコール、薬などによって肝細胞が壊され、発症します。ウイルスに感染してから数週間から数カ月後に、からだのだるさ、食欲がない、白目や皮膚が黄色っぽく黄疸などの症状が現れます。

### 慢性肝炎

おおむね6カ月以上、肝臓の炎症が続いている状態です。自覚症状が軽いため、健康診断の血液検査で偶然に見つかることが多いようです。しかし、そのまま放っておくと肝硬変や肝臓がんになることもあるため注意が必要です。食欲がない、疲れやすい、吐き気などの症状が現れます。

### 肝硬変

B型やC型肝炎ウイルス感染、アルコール、非アルコール性脂肪性肝炎などによって肝臓に傷が生じますが、その傷を修復するときにできるコラーゲンという繊維が増加して肝臓全体に広がった状態のことです。肝硬変になると、肝臓が硬いために起こる腹水や食道静脈脈瘤、肝臓機能が低下するために起こる肝性脳症や黄疸が問題となります。症状のある肝硬変を非代償性肝硬変と呼び、明らかな症状のない代償性肝硬変と区別します。



### 肝がん

B型・C型肝炎ウイルス感染が原因で生じる肝がんが90%を占めており、特に全体の70%はC型肝炎ウイルス感染がその原因になっています。このほか、アルコール性肝障害や非アルコール性脂肪性肝炎が原因となる肝がんもあります。慢性肝炎や肝硬変の症状が現れやすくなります。

### 3 ウイルス性肝炎について

ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスの感染によって起こります。

肝炎になると、肝臓の細胞が壊れ、肝臓の働きが悪くなり、倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸等の症状が出ることがありますが、全く症状が出ない場合もあります。

#### ○ ウイルス性肝炎の種類

種類	感染経路	特徴
A型	経口	発展途上国へ旅行している際に感染することが多い。
B型	血液	肝硬変や肝がんへ進行するおそれがある。一過性感染で終わる場合と持続感染とに分けられる。
C型	血液	肝硬変や肝がんへ進行するおそれがある。一過性感染で終わる場合と持続感染とに分けられる。
D型	血液	B型肝炎ウイルス感染者のみ感染する。日本での感染例は少ない。
E型	経口	発展途上国へ旅行している際に感染することが多い。動物の生肉を食することで感染することがある。一過性の感染。

#### ● B型肝炎及びC型肝炎について

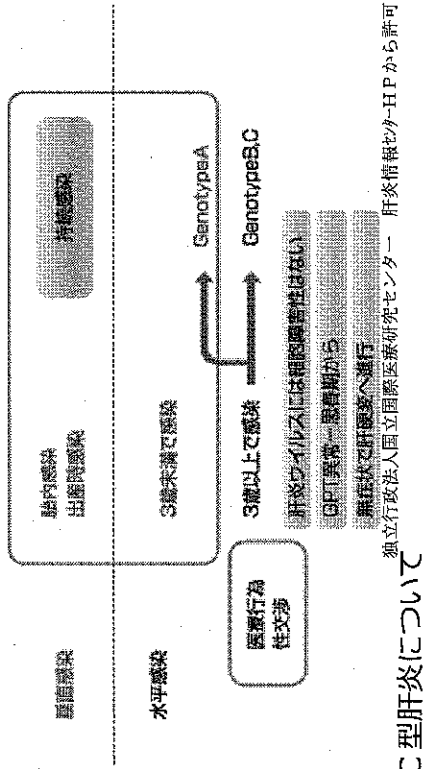
B型、C型肝炎は、慢性化すると、20年から30年かけて肝硬変や肝がんになっていきます。

肝臓は状態がかなり悪くならないと症状が現れないため、症状が現れたら手遅れとなる場合もあります。B型、C型肝炎ウイルスが陽性とされたら定期的に医療機関を受診し、肝炎ウイルスの状態や肝機能検査を行うことが重要です。

- 感染力はB型肝炎ウイルスが強いですが、日常生活の場で気をつけるべき場面に關して、B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスで区別する必要はありません。
- B型肝炎にはワクチンが存在し、感染予防が可能です。

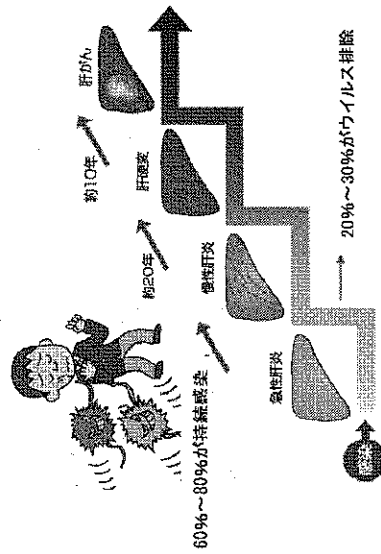
#### ○ B型肝炎について

感染した時期や健康状態によって、一過性感染で終わる場合と感染が持続する持続感染とに分けられます。近年では性的接触等による若年者の感染も増えています。



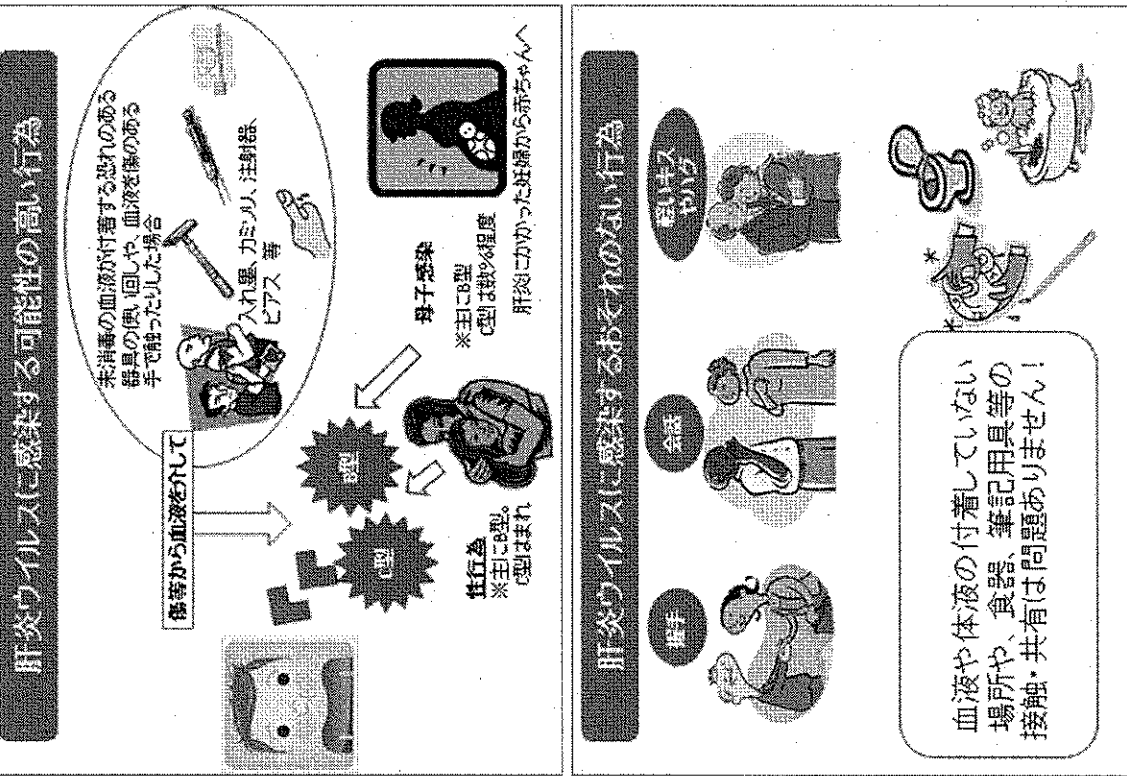
#### ○ C型肝炎について

約70%の方が持続感染となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進行しますが、自覚症状がないことも多く、感染していることを知らない方が知っていても医療機関を受診されていない方が多いのが現状です。



**B型肝炎及びC型肝炎の感染経路について**

B型、C型肝炎ウイルスに感染している人の血液や体液を介して感染することにより起ります。  
 肝炎ウイルスに感染する可能性のある行為、ない行為について正しく理解しましょう。



**感染予防のために注意すること**

- かみそり、歯ブラシ、ピアスなど、血液が付着している可能性があるものを共有しない。
- 性行為の際は、避妊具（コンドームなど）を使用する。
- 傷は絆創膏やガーゼで覆う、血液や分泌物がついたものは、触れられないようしっかりと包んで捨てる。（出血時、血液付着物の処置は自分で行う。）
- 献血はしない。

B型肝炎ウイルス感染者の方のご家族や、他人の血液に触れる機会のある医療関係者は、予防接種をすることをお勧めします。なお、C型肝炎の感染を予防するワクチンはありません。



**症状を悪化させないための注意点**

- アルコールは原則禁止。  
 …アルコールは肝炎の進行を早めます。特に、肝硬変の方は飲酒は厳禁です。
- 適度な運動を心がける。  
 …肝臓で分解できないアンモニアは筋肉で分解されるため筋肉量の維持は大切です。肝硬変の方については、無理な運動は控え、軽度の運動を行いましょう。また、だるさを感じた時は休むことも大切です。
- 服薬については主治医とよく相談する。  
 …肝臓の機能が落ちていたり、副作用が出やすくなります。複数の医療機関から薬をもらうときには、のんでいる薬を主治医にみせて、相談しましょう。
- 規則正しい食事を心がける、注意すべき食事を認識する。  
 …C型肝炎の方は、過剰な鉄分を摂取すると肝炎の進行を早めることが知られているため、注意が必要です。また、免疫力の落ちた肝硬変の方は、生の魚介類に付着している菌により、重篤な症状が出る場合があるので、生食は厳禁です。
- 十分な睡眠をとる。  
 …規則正しく睡眠をとりましょう。昼夜逆転するのは、肝性脳症の症状の一つです。
- 定期的な通院と検査をする。

## 治療方法について

### ● B型肝炎の治療

急性B型肝炎は一般に無治療で自然にウイルスが排除されるのを待ちます。ただし急性肝炎の中でも、劇症肝炎と呼ばれる非常に強い肝炎が起り放置すれば死に至ると予想される例には、核酸アナログ製剤の投与や血漿交換、血液透析などを必要とする場合もあります。

慢性B型肝炎は現在までのところ、ウイルスを完全に除去できる治療法はみつかっていません。B型肝炎に対する治療は、ウイルスの量を減らして、肝炎を抑え、肝硬変や肝がんへの進行を抑える治療が主流となっています。

有効な抗ウイルス薬は、インターフェロン（注射薬）と核酸アナログ製剤（内服薬）の2剤に大きく分けられます。大まかには、インターフェロンは一般に若年者（35歳未満）で、肝炎の程度の軽い（肝硬変になっていない）人、核酸アナログ製剤は非若年者（35歳以上）、若年者であっても肝炎の進行した人に対して投与します。

### ● C型肝炎の治療

C型肝炎の治療のもっとも本質的な治療は、C型肝炎ウイルスを排除することです。治療方法は、過去にはインターフェロンだけを単独で注射する方法だけでしたが、その後、リバビリン（内服薬）をインターフェロンと併用する方法、プロテアーゼ阻害薬（内服薬）をリバビリンとともに併用する方法があり、より高い効果が期待できるようになりました。

しかしインターフェロンには様々な副作用があり、また、血中ウイルス量が多い患者さんは効きにくく、少ない患者さんは効きやすいことが明らかになっており、ウイルスの型によっても効果が違うことがわかってきます。日本人に一番多く、感染者の70%を占める1型（ほとんどが1b型）は効きが悪く、20%の2a型は効きがよく、10%の2b型はこの中間です。

特に、1b型でウイルス量が多い患者さんは、インターフェロンが効きにくく、いわゆる「難治性」とされています。

最近、インターフェロンを使わないダクラタスビル（内服薬）とアスナプレビル（内服薬）併用療法（インターフェロンフリー治療）が開発されました。

この治療法は、インターフェロン治療が不適応・不耐容・無効であった方に対して行われるもので、薬剤耐性（薬が効きにくいウイルスができる）や、肝機能障害が起こるおそれがあり、その使用開始に専門的知識を要することから、肝臓専門医等にその判断がされることが必要です。

### ◇ 各治療薬・治療法の特徴

#### インターフェロン治療

免疫や炎症の調節等に作用するインターフェロンを注射する療法で、B型肝炎であれば約3割の方が、C型肝炎であれば約5割～9割の方が、沈静化すると言われています。ただし、様々な副作用を伴うことが多いので、実施に当たってはかかりつけ医との相談が必要で、

（※副作用例：白血球・好中球減少、血小板減少、不眠や抑うつ、投与部位の痛み、脱毛、めまい 等）

#### 核酸アナログ製剤治療（B型肝炎）

B型肝炎ウイルスの増殖を抑え、肝炎を沈静化させる錠剤を服用する治療方法です。一日一回の服用で効果が期待できますが、投与を中断すると、肝機能の悪化もしくは肝炎の重症化を起こすことがあるため、継続投与が基本であり、患者の自己判断で投与を中止することがないよう注意が必要です。

治療薬の種類：エンテカビル、ラミブジン、アデホビル、テノホビル

#### インターフェロンフリー治療

C型肝炎ウイルスの作り出すタンパク質を阻害する錠剤（ダクラタスビル、アスナプレビル）を服用する治療法です。ダクラタスビルは一日1回、アスナプレビルは一日2回、24週間継続服用します。治療患者の自己判断で投与を中止することがないよう注意が必要です。この治療法は、ウイルス型が1型でインターフェロン治療が不適応・不耐容・無効の患者に対して行われるものとされており、

薬が効かないウイルス（多剤耐性ウイルス）の出現や、肝機能障害などの副作用に注意が必要です。

なお、肝炎治療費助成制度（1.2ページ参照）に係る受給者証の申請のために必要な診断書は、日本肝臓学会肝臓専門医又は京都府指定医（京都府肝炎患専門医療機関（1.1ページ参照）の医師で、京都府が指定する講習会を修了した者）が作成する必要があります。

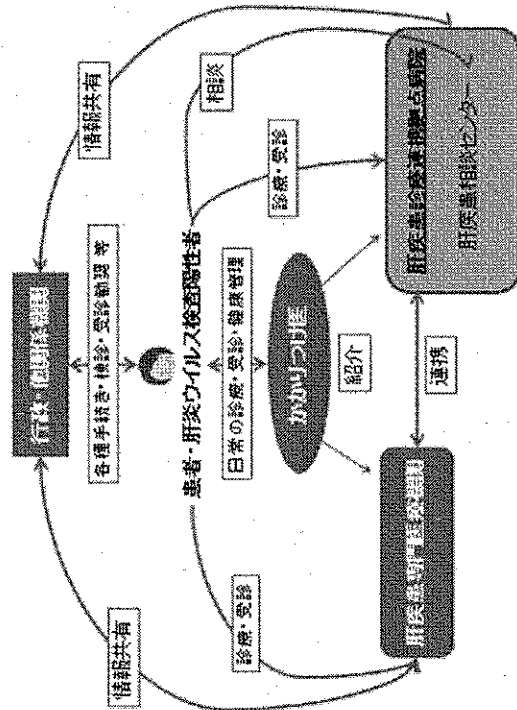
#### 肝底療法

肝細胞が壊れる速度を遅くし、慢性肝炎から肝硬変への進展を抑えることができる療法です。ただし、抗ウイルス作用を有していないため、治癒することはできません。この治療は、肝炎医療費助成制度（1.2ページ参照）の対象となりません。

治療薬の種類：グリチルリチン製剤（注射薬）、ウルソデオキシコール酸 等

## 4 肝炎専門医療機関等について

京都府では、専門的な治療について、肝炎診療連携拠点病院（京大病院、府立医大病院）を中心として、約180の肝炎専門医療機関で対応しています。



#### 肝炎診療連携拠点病院とは

京都府において、肝炎診療ネットワークの中核として、かかりつけ医や専門医療機関に対する支援を行うなど、診療体制を整備する役割を担っています。また、皆様からの肝炎患に関する相談にも応じています。（肝炎相談センター）（2.4ページ参照）

#### 京都府肝炎専門医療機関とは

1. 日本肝臓学会認定専門医が定期的に外来を行っている医療機関
2. 次の2点を満たす医師が定期的に外来を行っている医療機関
  - ① CT、エコーなどによって肝臓病を評価診断できる技術を持つ
  - ② 肝臓病の臨床に5年以上携わる

（専門医療機関一覧：1.7ページ参照）

## 5 医療費助成制度について

京都府では、C型ウイルス性肝炎のインターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及びB型ウイルス性肝炎の核酸アナログ製剤治療及びインターフェロン治療に係る医療費の一部を助成する制度を実施しています。

助成制度を利用するためには府へ申請していただき、府において内容を審査し、適当であると認定した方について、「**受給者証**」を交付します。

認定された場合、申請書受付月の初日から有効の受給者証を交付します。申請から交付まで約2か月程度要し、受給者証が届くまでの医療費は、患者さんで負担していただくこととなります。

受給者証の有効期間内で、受給者証が届くまでに支払われた医療費の助成対象額は、受給者証交付後申請いただくことで還付できます。

受給者証交付のための手続きについての詳細は、お住まいの地域の府保健所、市保健センター又は府健康対策課にお問い合わせください。(問合せ先：22ページ参照)

### 自己負担限度額について

月額自己負担限度額は、受給者証の交付時に決定されます。

なお、月額自己負担限度額は、世帯の市町村民税(所得割)課税年額に応じて規定されます。

区分	世帯の市町村民税(所得割)課税年額	自己負担限度額(月額)
甲	235,000円以上の場合	20,000円
乙	235,000円未満の場合	10,000円

### 高額療養費制度について

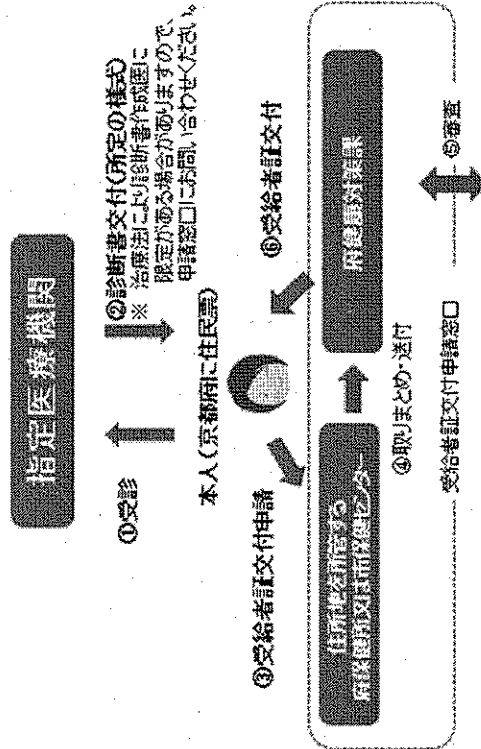
公的医療保険における制度の一つで、医療機関や薬局の窓口で支払った額が、暦月(月の初めから終わりまで)で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。

高額療養費では、年齢や所得に応じて、ご本人が支払う医療費の上限が定められており、またいくつかの条件を満たすことにより、さらに負担を軽減する仕組みも設けられています。

高額療養費制度は、肝炎医療費助成制度に優先します。肝炎医療費助成制度は、高額療養費制度を活用してもなお自己限度額より多く支払われた医療費分を助成するものですので、医療費が高額になる見込みの場合、まずは、ご加入の保険者に高額療養費制度に係る手続きをお願いいたします。

また、年齢・所得等の条件によっては、肝炎治療医療費助成制度を活用した自己負担限度額よりも、医療費の負担額が少なくなる場合があります。(肝炎医療費助成制度の手続きが必要でない場合があります。)

### 受給者証交付までの流れ



京都府 肝炎治療特別促進事業推進協議会  
 <原則毎月月末開催>

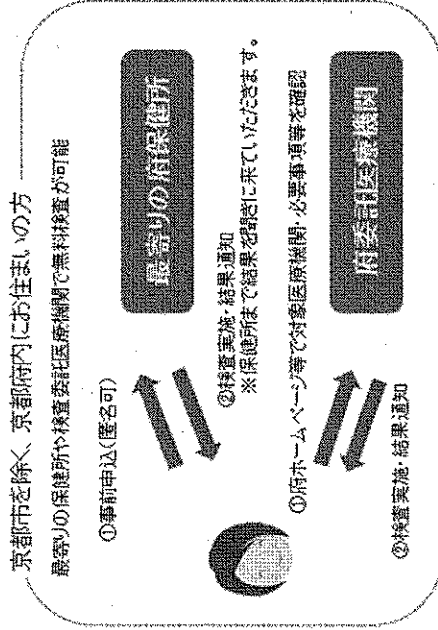


## 6 肝炎ウイルス検査について

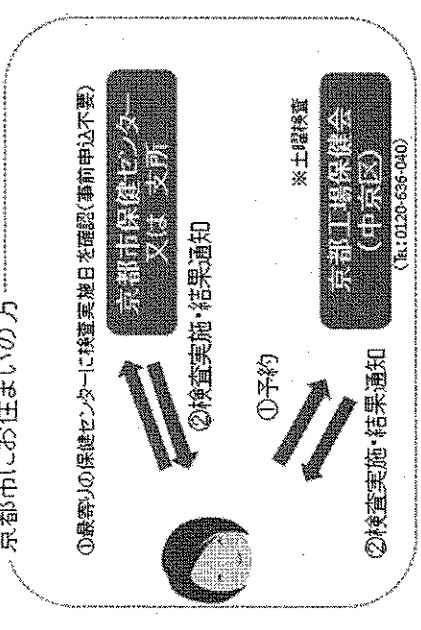
京都府では、各保健所及び京都府が委託する医療機関で無料・匿名のB型・C型肝炎ウイルス検査を実施しています。  
(京都市内にお住まいの方は対象外)

京都市内にお住まいの方は、最寄りの市保健センター、各保健センター支所又は京都工場保健会で無料検査が受けられます。

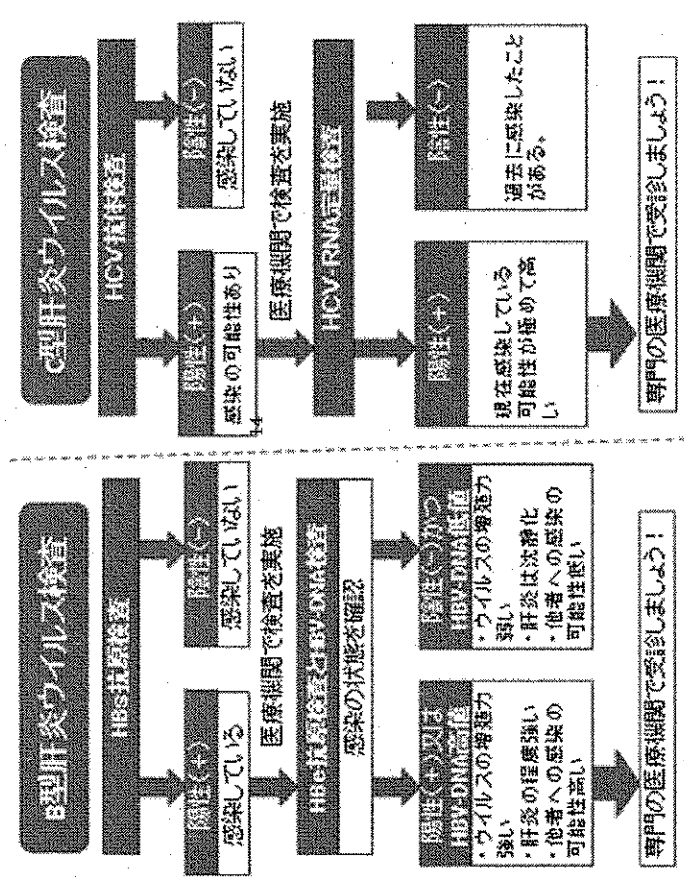
### 無料検査の流れ



### 京都市にお住まいの方



### 検査から診断までの流れ



「参考」

血液検査項目及び基準値等一覧 ※ 施設により基準値は異なります。

検査項目	基準値(※)	解説
白血球数	3300~9000 / $\mu$ l	急性感染症にかかったときなどに数が増えます。
血小板数	14~38 $10^4$ / $\mu$ l	高値であれば慢性骨髄性白血病、鉄欠乏性貧血、感染症など、低値であれば再生不良性貧血、急性白血瘍などが疑われます。また、肝硬変で減少します。
ヘモグロビン	男 13.8~16.6 g/dl 女 11.3~15.5 g/dl	貧血の有無を調べる検査です。
AST ALT	10~40 IU/l 5~45 IU/l	肝臓組織に障害があると、値が上昇します。極端に高い値を示すと肝障害が疑われます。
HBs抗原	(-)	陽性であれば、現在B型肝炎に感染していることを示します。
HBe抗原	(-)	陽性であれば、B型肝炎ウイルスに感染しており、感染性が強いことを示します。
HBc抗体	(-)	陽性であれば、B型肝炎ウイルスに感染しているが、感染性が弱いことを示します。
HBV-DNA 定量	3.7 LGE/mL 未満 (TMA 法) 2.1 log コピー/mL 未満 (RT-POR 法)	高値の場合、B型肝炎、無症候性HBVキャリアである可能性があります。
HCV抗体	(-)	陽性であれば、現在HCVに感染しているか、過去に感染した可能性ががあります。
HCV-RNA 定量	5 kIU/mL 未満 (RT-PCR/high-range 法) 0.5 kIU/mL 未満 (RT-PCR/original 法)	陽性の場合、C型肝炎、無症候性HCVキャリアである可能性があります。
総ビリルビン	0.3~1.2 mg/dl	黄疸を確認する検査として測定することが多く、肝胆道系の障害の指標となります。
AFP	20 ng/mL 以下 (IRMA 法)	腫瘍マーカーと呼ばれるタンパク質で、数値が高い場合、肝細胞がんなどの可能性があることを示します。急性肝炎、肝硬変でも上昇することがあります。
PIVKA-II	40 mAU/mL 未満 (ECLIA 法)	肝障害、肝細胞がんなどのときに血液中に出現する血液凝固因子です。
ヒアルロン酸	0~50 ng/mL	高値であれば肝硬変や、慢性関節リウマチなどが疑われます。
IV型コラーゲン・7S	6 以下 (ng/mL)	肝線維化のマーカーとして用いられており、高値であれば、肝硬変、肝がんなどが疑われます。

京都府肝疾患専門医療機関一覧

\* 受診の前にあらかじめ医療機関にお問い合わせください。

\* このリストは随時更新します。

HP <http://www.pref.kyoto.jp/kentai/1208848249187.html>

\* 日本肝臓学会肝臓専門医の最新リストはホームページで確認できます。

HP [http://www.jsh.or.jp/medical/specialists/specialists\\_list](http://www.jsh.or.jp/medical/specialists/specialists_list)

\* 京都府指定医（インターネット上）治療に係る診断書作成が可能な医師）の最新リストはホームページで確認できます。

HP

平成 年 月 日現在

市区町村	医療機関名	電話番号	診療時間	
京都市	北区			
	康生会北山武田病院	075-721-1612	●	
	社会保険京都病院	075-441-6101	●	
	京都警察病院	075-491-8559	●	
	明生会賀茂病院	075-493-3330	●	
	陶山医院	075-492-3482	●	
	ヒキタ内科クリニック	075-491-0050	●	
	出口内科医院	075-495-6616	●	
	たけだ医院	075-494-3230	●	
	坂本医院	075-462-4640	●	
	裕泰会足立医院	075-463-1808	●	
	富田病院	075-491-3241	●	
	伊吹医院	075-492-5732	●	
上京区	京都府立医科大学附属病院	075-251-5111	●	
	京都第二赤十字病院	075-231-5171	●	
	室町病院	075-441-5859	●	
	西陣病院	075-461-8800	●	
	太田内科クリニック	075-432-0033	●	
	西陣健康会クリニックほりかわ	075-441-8185	●	
	岩井医院	075-746-3803	●	
	京都大学医学部附属病院	075-751-3111	●	
	日本ハブテレスト病院	075-781-5191	●	
	信和会京都民医連第二中央病院	075-701-6111	●	
左京区	中島医院	075-723-1833	●	
	三浦診療所	075-781-2528	●	
	藤田医院	075-711-0911	●	
	坂口循環器科内科医院	075-722-2336	●	
	出木谷医院	075-761-3841	●	

京都市	中京区	京都民医連中央病院	075-822-2777	●
		京都市立病院	075-311-5311	●
		京都通信病院	075-241-7168	●
		洛和会丸太町病院	075-801-0351	
		金井塚医院	075-463-8888	
		野見山医院	075-812-0290	●
		松本医院	075-803-1606	●
		今井内科胃腸科医院	075-231-2698	●
		森島医院	075-811-4073	●
		内科消化器科岩野医院	075-254-3775	
		坂部医院	075-231-1624	●
		小笠原医院	075-221-5460	●
		にしかわ内科医院	075-841-0028	●
		青木クリニック	075-257-4711	
		康生会柳馬場武田クリニック	075-213-2216	
		中央診療所	075-211-4502	●
		うすだ医院	075-803-3301	
		高岡胃腸医院	075-221-4210	
		京都民医連太子道診療所	075-822-2660	●
		医普会友愛診療所	075-813-3135	●
		京都通信病院	075-241-7167	●
		みず村上クリニック	075-813-5550	●
		京都第一赤十字病院	075-561-1121	●
	東山区	原田病院	075-551-5668	●
		久野病院	075-541-3136	
		長村医院	075-561-2043	
		京都市三条診療所	075-531-1189	●
		愛生会山科病院	075-594-2323	●
	山科区	恵仁会なぎ辻病院	075-591-1131	●
		洛和会音羽病院	075-593-4111	●
		今井内科診療所	075-502-1159	●
		高須町塚診療所	075-595-5510	●
		澤内科医院	075-582-0297	●
		福田医院	075-592-0575	●
		辻医院	075-582-8880	●
		片岡医院	075-581-0024	●
		杉本医院	075-595-0070	●
		瀬戸内科医院	075-501-0995	●
		医幸会辻原医院	075-581-4181	●
		貴正会村上内科医院	075-501-2551	●
		森医院	075-594-7191	●

京都市	下京区	京都回生病院	075-311-5121	●
		康生会武田病院	075-361-1351	●
		木津屋橋武田病院	075-343-1766	
		健康会京都南病院	075-312-7361	●
		佐々木医院	075-351-2880	
		和田クリニック	075-341-0025	
		三宝会小笠原クリニック	075-326-2211	
		小畑内科クリニック	075-241-3845	●
		ふじた医院	075-343-4188	
	南区	NTT西日本京都病院	075-672-7500	
		医道会十条リハビリテーション病院	075-671-2351	
		京都九条病院	075-691-7121	
		大築山診療所	075-922-6206	
		西京病院	075-313-0721	
		寿光会竹腰医院	075-461-6288	
		にしかわクリニック	075-315-5815	●
		うずまさ診療所	075-863-6152	●
		岡田医院	075-861-0582	
	右京区	國枝医院	075-314-7531	
		ただ診療所	075-321-1117	
		景山医院	075-323-6680	●
		勝馬内科医院	075-326-2741	●
		西大丸診療所	075-311-5992	●
		松仁会内田病院	075-882-6666	
		柏木内科整形外科医院	075-861-1928	
		かねみつ内科クリニック	075-873-8686	
		矢間酒井診療所	075-861-0177	●
		小島内科クリニック	075-871-7047	●
		古谷医院	075-872-2591	●
		竹腰医院	075-461-6288	●
		京都桂病院	075-391-5811	●
		西京都病院	075-381-5166	●
	西京区	洛西ニュータウン病院	075-332-0123	
		林野原診療所	075-381-2226	●
		今井内科医院	075-381-8691	●
		中安外科	075-332-6880	
		ナカガフ内科医院	075-332-7702	●
		三菱京都病院	075-381-2111	●
		三好医院	075-872-0961	●
		松原医院	075-381-2215	●
		平盛会 平盛会クリニック	075-335-0220	●

市区町村	医療機関名	電話番号	備考
京都市	伏見区		
	医仁会武田総合病院	075-572-6331	●
	稲荷山武田病院	075-541-3371	
	金井病院	075-631-1215	
	国立病院機構京都医療センター	075-641-9161	●
	辻クリニック	075-641-3073	●
	医華会辻隆醒診療所	075-571-0344	
	西医院	075-641-6251	
	若林内科胃腸科医院	075-622-1313	
	沖医院	075-621-1136	
	北住医院	075-612-5217	●
	弘田医院	075-641-1730	●
	西川医院	075-605-1011	●
	まつむら医院	075-647-3500	●
	半田医院	075-641-0178	
	むかいじま病院	075-612-3101	
	緑萌会社医院	075-571-0951	
向日市			
向日回生病院	075-934-6881		
角水医院	075-921-7461	●	
堀医院	075-921-3850	●	
胡医院	075-924-2662		
千春会千春会病院	075-954-2175		
長岡京市			
済生会京都府病院	075-955-0111	●	
宇治市			
宇治病院	0774-32-6000		
宇治徳洲会病院	0774-20-1111	●	
宇治武田病院	0774-25-2500	●	
和松会六地藏総合病院	0774-33-1717		
第二岡本総合病院	0774-44-4511		
かどさか内科クリニック	0774-31-1077		
上田診療所	0774-22-7586		
小田部小児科内科医院	0774-32-6205		
性平診療所	0774-21-4523	●	
中村医院	0774-31-5237	●	
国立病院機構南京都病院	0774-52-0065		
京都ぎづ川病院	0774-54-1111		
堀土内科医院	0774-52-1428		
ほうゆう病院	0774-53-8100		
啓信会きづ川クリニック	0774-54-1113	●	
鹿野医院	0774-52-0441		
かみほぎ医院	0774-55-1937		

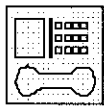
市区町村	医療機関名	電話番号	備考
八幡市	右橋医院	075-981-0282	
	美杉会男山病院	075-983-0001	
	医聖会京都八幡病院	075-971-2001	●
	医聖会八幡中央病院	075-983-0119	●
	大森医院	075-971-0033	●
	石継会田辺中央病院	0774-63-1111	●
	新田クリニック	0774-62-1120	
	沢井内科医院	0774-63-7025	
	京都山城総合医療センター	0774-72-0235	●
	あさの内科クリニック	0774-73-6888	
京田辺市	松森内科医院	0774-73-0669	
	山口医院	0774-76-0505	
	岡田医院	0774-86-3036	
	一瀬医院	0774-76-5310	
	つじのうえクリニック	0774-73-9293	
	吉村医院	0774-76-8424	
	伊左治医院	0743-95-2031	
	精華町国民健康保険病院	0774-94-2076	
	おおく内科医院	0774-72-7023	
	亀岡市		
亀岡市立病院	0771-25-7313	●	
亀岡シミズ病院	0771-23-0013	●	
十倉佳史胃腸内科クリニック	0771-23-5001	●	
さとう医院	0771-25-8851	●	
綾部市	綾部市立病院	0773-43-0123	●
	京都協立病院	0773-42-0440	●
	澤田医院	0773-62-1399	
	鳥井医院	0773-75-3111	
舞鶴市	舞鶴共済病院	0773-62-2510	●
	舞鶴医療センター	0773-62-2680	●
	福知山市民病院	0773-22-2101	●
	福井内科医院	0773-25-3300	●
福知山市	福富士会京都ルネス病院	0773-22-3550	●
	いなば内科クリニック	0773-24-5136	●
	静寿会渡辺医院	0773-33-3810	●
	宮津武田病院	0772-22-2157	●
京丹後市	丹後中央病院	0772-62-0791	
	京都府立医科大学附属北部医療センター	0772-46-3371	●
	仁壽会いわさく診療所	0772-42-3018	
	木村内科クリニック	0772-43-2134	●

### お問合せ・ご相談窓口

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

健康福祉部健康対策課

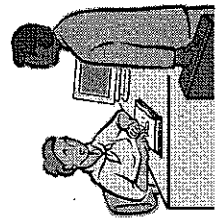
電話：075-414-4765(直通)



### ●医療費助成申請等窓口

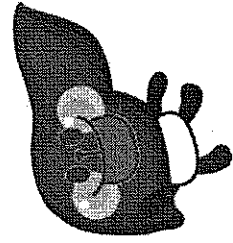
#### 京都府保健所

保健所名	電話番号	所在地	管轄地域
乙訓	075-933-1153	向日市上植野 町馬立8	向日市・長岡京市・大山崎 町
山城北	0774-21-2191	宇治市宇治若 森7-6	宇治市・城陽市・八幡市・ 京田辺市
山城北 綴喜分室	0774-63-5745	京田辺市田辺 明田1	久御山町・井手町・宇治田 原町
山城南	0774-72-0981	木津川市木津 上戸18-1	木津川市・笠置町・和東 町・精華町・南山城村
南丹	0771-62-4751	南丹市園部町 小山東町藤ノ 木21	亀岡市・南丹市・京丹波町
中丹西	0773-22-6381	福知山市篠尾 新町1-91	福知山市
中丹東	0773-75-0806	舞鶴市倉谷村 西1499	舞鶴市・綾部市
丹後	0772-62-4312	京丹後市峰山 町丹波855	宮津市・京丹後市・与謝野 町・伊根町



#### 京都市保健センター

保健センター名	電話番号	所在地
北	075-432-1438	北区紫野西御所町56
上京	075-432-3221	上京区堀川通上立売下北舟橋町866
左京	075-702-1219	左京区松ヶ崎堂ノ上町7-2
中京	075-812-2594	中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町521
東山	075-561-9128	東山区清水5丁目130-6
山科	075-592-3477	山科区柳辻池原町14-2
下京	075-371-7291	下京区西洞院通塩小路上る東塩小路608-8
南	075-681-3573	南区西九条南田町1-2
右京	075-861-2177	右京区太秦下刑部町12
京北出張所	075-852-1816	右京区京北周山町上寺田1-1
西京	075-392-5690	西京区桂良町1-2
洛西支所	075-332-9348	西京区大原野東境谷町2丁目1-2
伏見	075-611-1162	伏見区鷹匠町39-2
深草支所	075-642-3879	伏見区深草向畑町93-1
醍醐支所	075-571-6748	伏見区醍醐大構町28



●肝疾患に対するご質問は

京都大学医学部附属病院肝疾患相談センター

電話相談 毎週月曜日、水曜日、金曜日 午前10時から12時まで  
 ※祝日及び年末年始(12/29～1/3)除く  
 面会時間 上記電話相談により日時を決定  
 電話番号 075-751-4701

京都府立医科大学附属病院肝疾患相談センター

電話相談 毎週火曜日、木曜日 午前10時から12時まで 及び  
 午後1時から4時まで、毎週水曜日 午後1時から4時まで  
 ※祝日及び年末年始(12/29～1/3)除く  
 面会時間 上記電話相談により日時を決定  
 電話番号 075-251-5948

●肝がん等のがんの相談窓口は

京都府がん総合相談支援センター

電話相談 月曜日～金曜日 午前9時から12時、13時～16時  
 ※祝日及び年末年始(12/29～1/3)除く  
 電話番号 0120-078-394

その他、がんに関する情報は、「京都府がん情報ガイド」でお調べいただけます。

京都府がん情報ガイドは、京都府ホームページに掲載しています。

URL <http://www.pref.kyoto.jp/gan/documents/guide2.pdf>

●京都府内の患者団体・患者支援団体

京都肝炎友の会

メール: [kyoto.kanen.tomonokai@gmail.com](mailto:kyoto.kanen.tomonokai@gmail.com)  
 FAX : 075-573-9165  
 ホームページ : <http://kyotokanetomonokai.net/>

検査記録子エック表(参考例)

	年 月 日 ( ヶ月日)	年 月 日 ( ヶ月日)	年 月 日 ( ヶ月日)	年 月 日 ( ヶ月日)	年 月 日 ( ヶ月日)
肝機能検査	AST(GOT) (U/L)				
	ALT(GPT) (U/L)				
	HBs抗原				
B型肝炎 ウイルスカ-	HBs抗原				
	HBs抗体				
	HBV-DNA定量				
C型肝炎 ウイルスカ-	HCV-RNA定量				
	ウイルス型 別タイプ1 別タイプ2				
	白血球 (/mm <sup>3</sup> )				
血液検査	ヘモグロビン (g/dL)				
	血小板 (x10 <sup>4</sup> /mm <sup>3</sup> )				
	AFP (ng/mL)				
腫瘍 マーカー	PVKA-II (mAU/mL)				
	画像検査 超音波検査	CT MR エコー	CT MR エコー	CT MR エコー	CT MR エコー
特記事項					

この様式は、ホームページからダウンロードできます。